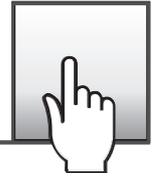


# みずなみ議会ちゃんねる。



5月臨時会・6月定例会提出議案の概要	2
委員会の審議・視察報告	3~4
議決結果一覧・視察受け入れ状況	5
市政一般質問	6~10
政務活動費収支報告他	11
議会報告会予告・編集後記	12

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会  
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043  
E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



## 瑞浪市消防団女性分団 全国女性消防操法大会出場！！

女性消防団員は平成26年4月に入団し、現在は8名の団員で組織されています。  
団員は主婦や会社員の方方で、子育てや家事、仕事の傍ら、家族の理解を得て、消防団活動をされています。  
平成27年度からは女性分団となり、今年9月30日に秋田県で開催される「全国女性消防操法大会」に岐阜県代表として出場するため、昨年度までは週に2日、今年4月からは週3日の訓練を積み重ねてみえます。  
市民の代表をみんなで応援したいと思います。頑張れ女性分団！

## 5月 臨時会概要

平成29年5月9日に臨時会が開催されました。

上程された議案は、承認案件3件、その他の案件1件です。議案は次のとおりです。

なお、委員会での審議内容は3ページに、議決結果は5ページに掲載してあります。

### 承認案件

○瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

内容：消防団員等の公務災害補償における扶養親族加算額及び加算対象区分の改正並びに文言等の整理。

○瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について

内容：排出ガス性能及び燃料性能に優れた環境負荷の小さい車両に対する税率の特例（グリーン化特例）の適用期限の延長、賦課徴収特例の追加等改正。

○瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

内容：企業主導型保育事業及び緑地保全・緑化推進法人が設置及び管理する一定の市民緑地の用に供する土地に係る固定資産税標準の特例への地域決定型地方税制特例措置（わがまち特例）の追加等。

### その他の案件

○工事請負契約の締結について

内容：旧陶中学校転用大規模改修工事。

## 6月 定例会概要

平成29年5月31日から6月27日まで定例会が開催

されました。上程された議案は、その他の案件4件、予算案件1件、人事案件14件です。議案は次のとおりです。

なお、委員会での審議内容は3ページに、議決結果は5ページに掲載してあります。

### その他の案件

○財産の取得について

内容：公園区民会館（旧庁舎の一部）の取得。  
取得目的は、旧庁舎の建物全体を取り壊し、跡地を再整備。

○瑞浪市農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて

○工事請負変更契約の締結について

内容：本庁舎の耐震補強及び受変電設備等改修工事の変更契約の締結

○工事請負契約の締結について

内容：瑞浪北中学校校舎・屋内運動場新築工事の契約の締結

### 予算案件

○平成29年度瑞浪市一般会計補正予算（第1号）

内容：歳入は、基金繰入金5,070万円を今回の補正に必要な財源として計上。歳出は、障がい者団体貸与施設修繕事業

1,900万円の増額

陶公民館体育室修繕事業

1,400万円の増額。障がい者団体貸与施設修繕事業と同一の建物で、老朽化した屋根及び外壁等の改修工事。

道の駅整備事業

1,770万円の増額。\*債務負担行為補正は、道の駅整備事業について、基本構想の検討を平成30年度までの2年間で行う予定。  
限度額2,270万円。

### 人事案件

○瑞浪市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて〔14件〕

内容：14名の委員の任命につき議会が同意。

5/9 民生文教委員会

中学校を小学校に転用

**概要** 来年4月には、児童が余裕をもって移転できるよう、不測の事態に備え、工事着工が急がれる。旧陶中学校校舎を小学校仕様様に転用する改修と、プール新設工事契約の審議をした。

**主な質疑**

**問** 校舎改修とプール増築工事の額は、校舎改築工事は約2億1,000万円、プールの増築工事が約9,100万円

6/27 民生文教委員会

瑞浪北中学校 新築工事契約

**概要** 瑞浪北中学校校舎・屋内運動場新築工事の契約の締結。

契約は33億9,120万円で、岐建・中島・青協JV（特定建設工事共同企業体）と平成30年12月28日を工期として契約する。

**主な質疑**

**問** 工事に対する国の補助金は、  
**答** 校舎の工事に対し約11億円、屋内運動場の工事に対し約2億円の補助金等の交付を見込んでいる。

5/31 経済建設委員会

地域農業 新たな担い手

**概要** 農業委員会の委員は法改正により、市長が議会の同意を得て任命することになった。

**主な質疑**

**問** 農業委員の欠格要件は、  
**答** 破産手続き開始決定後、復権を得ない者、禁固以上の刑に処された者等。  
**問** 農業委員の公募に対し認定農業者の占める数は、  
**答** 定数14名の公募に対し、認定農業者の応募は4名。



農業委員によるマコモダケ視察

6/9 予算決算委員会

釜戸町上平に 道の駅構想

**概要** 道の駅整備のため基本構想及び予備設計に業務委託費計上

**主な質疑**

**問** 面積はどれほどか。  
**答** 約2畝を想定している。  
**問** 道路の供用を2027年までを目指しているがスケジュールは、  
**答** 道路については、国土交通省により現在、設計説明会を開催中であり、今後は幅杭の設置や用地取得に向けた取り組みを行うと聞いている。

**問** きなあた瑞浪、ちやわんや瑞浪等の施設との共存、差別化はどのように図るか。  
**答** 道との



瑞浪恵那道路計画図

6/19 総務委員会

財産の取得と再整備

**概要** 公園区民会館（旧庁舎の一部）を取得。建物全体を取り壊し、跡地に消防団拠点施設等を建設し再整備。

**主な質疑**

**問** 再整備の緊急性と必要性は、  
**答** 築60年以上が経過、老朽化が進み耐震性もない建物である。現消防団施設が手狭、平成24年度から実施計画に計上し、別の場所で用地を探したが、確保が困難。  
**問** 取得金額は適正か。  
**答** 建物本体の費用は国が定める基準に基づく「再築工法」で算定、標準耐用年数90年、経過年数62年の再築補償率を乗じ算出。

**反対討論**

再整備の緊急性がない、取得金額が高い。

**賛成討論**

建築年数も古く、耐震強度がない危険な建物であり、旧庁舎跡地は再整備するべき。

**採決結果**

可決



取得後取り壊す旧庁舎

6/19 総務委員会

市民から左記の請願が  
提出されました。

● 組織犯罪処罰法の改正案（共謀罪）を創設しないよう求める請願書

請願趣旨

・ 法案は、戦前の治安維持法を思わせる。  
テロ等準備罪は国民に対し説明が不十分、新たな問題を引き起こす恐れがあるため容認できない。

審議内容

・ 請願趣旨には、これまで三度廃案になった要因、憲法第19条について記載されているが、正しい内容が明記されていない。  
・ 改正案は、参議院本会議ですでに可決されている。市議会として意見書の提出は不要である。  
・ テロ等準備法案は、テロを含む組織的犯罪を未然に防ぐもの、一般の人は対象外である。  
・ 法律の廃止を求める意見書や国民に対し十分な説明を求める意見書の提出を検討したらどうか。

採決結果

● 賛成討論はなく、不採択

議会運営委員会行政視察報告

5月15日(月)～16日(火)

● 通年議会（神奈川県寒川町）

通年議会の目的を、議会の「閉会中の期間」をなくし、議会が主導的・機動的に活動できる制度により、チェック機能の充実強化を図り、災害時の緊急対応や突発的な行政課題に対応するためとしている。利点としては「長の専決処分が無くなる」「議員提案の提出受理が常時可能」「継続審査の手続き不要」「議員の質の向上と議会活性化」などが挙げられている。

導入の検討には、「議員の目的意識の共有」「行政との協調と同意」「規則や解釈の改正」などが必要となると考えられる。



タブレットを使い視察研修を受けている様子  
寒川町議会にて

● 議会による事務事業評価（茨城県守谷市）  
評価する事業数を厳選し、少数の事業をより深く評価する点が本市の事業評価との大きな相違点である。

評価方法を

- ① 会 派
- ② 分科会
- ③ 委員会

と3段階において精査評価し、現地調査、意見聴取なども行い、議会全体としての評価を議員間の討議を重ねることで集約を図っている。

評価提出後に執行部へ評価内容の補足説明を行い、その後の行政対応のチェックももっている。実質的な細部にわたる評価手法は本市においても大いに参考となるものである。



守谷市議会 議場にて

報告者 議会運営委員会

委員長 熊谷 隆男

## 5月臨時会 議決結果一覧 (全会一致の案件)

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	採決結果
承認案件	承第1号	専決処分の承認について（平成28年度専第17号 瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について）	省 略	承 認
	承第2号	専決処分の承認について（平成28年度専第18号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について）	省 略	承 認
	承第3号	専決処分の承認について（平成28年度専第19号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	省 略	承 認
その他の案	議第37号	工事請負契約の締結について	民生文教	可 決

## 6月定例会 議決結果一覧

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	採決結果
その他の案件	議第38号	財産の取得について	総 務	可 決
	議第39号	瑞浪市農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて	経済建設	可 決
	議第55号	工事請負変更契約の締結について	総 務	可 決
	議第56号	工事請負契約の締結について	民生文教	可 決
人事案件	議第41号 ↳ 議第54号	瑞浪市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて【14議案】	省 略	14議案 同意
予算案件	議第40号	平成29年度瑞浪市一般会計補正予算（第1号）	予算決算	可 決
請 願	請願第1号	組織犯罪処罰法の改正法案（共謀罪）を創設しないよう求める請願書	総 務	不 採 択

### (賛否が分かれた案件)

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	採決結果	成重隆志	柴田増三	館林辰郎	熊澤清和	大島正弘	加藤輔之	石川文俊	熊谷隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小木曾光佐子	大久保京子	渡邊康弘	小川祐輝	樋田翔太	
その他の案件	議第38号	財産の取得について	総 務	可 決	○	○	●	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●
請 願	請願第1号	組織犯罪処罰法の改正法案（共謀罪）を創設しないよう求める請願書	総 務	不採択	●	●	○	●	○	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●

議長（石川文俊議員）は採決に加わらない ※ 採決結果は、 ○=賛成 ●=反対

## 行政視察の受け入れ状況

視 察 日	視 察 者	視 察 の 主 な 内 容
平成29年7月5日	福岡県福津市議会合同会派	防災ラジオの無償貸与について
平成29年7月20日	滋賀県湖南市議会 無所属の会 市民の力	危機管理について 瑞浪市農産物等直売所「きなあつ瑞浪」について

# 市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。

6月議会では9人の議員が17の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

## 小川祐輝（新政みずなみ）

- ・市職員の職場環境等について

## 館林辰郎（日本共産党）

- ・市税の滞納状況と固定資産税・都市計画税の賦課について
- ・地域振興補助事業について

## 樋田翔太（清流会）

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の更なる推進について
- ・市営住宅の今後について

## 大久保京子（新政みずなみ）

- ・児童発達支援・放課後等デイサービス事業について

## 熊谷隆男（新政みずなみ）

- ・新たな財源確保について
- ・人口減少と移住定住について

## 加藤輔之（新政みずなみ）

- ・学校と地域の連携について

## 渡邊康弘（虹）

- ・「子どもの貧困」対策について
- ・本市の公共施設における子育てバリアフリーの推進について
- ・入ヶ洞池周辺の整備について

## 大島正弘（市民ファーム）

- ・「株式会社生活の木」企業誘致の進捗状況について
- ・消防団員に関するアンケート調査結果における「新時代へ向けて消防団の改革」等について

## 成瀬徳夫（新政みずなみ）

- ・農業集落排水事業について
- ・林野火災について
- ・瑞浪北中学校について



## 小川祐輝（新政みずなみ）

## ワークライフバランスの向上

**問** 年次有給休暇等の取得が他市町村平均より低い現状だが、各種休暇制度を利用しやすくするため、市役所ではどのようなことを行っているか。

**答** 年次有給休暇の積極的な取得推進の啓発や、各種休暇制度の内容を通知し、健康保持、育児、介護に取り組みやすい生活実現のため、各種休暇制度を利用しやすい職場環境の整備に努めている。

一方で、保育士等の有資格者が休職した場合に代替職員が見つかりにくい。この課題を解決するため、本年度より育休代替任期付職員制度をスタートし、育児休業期間における業務の円滑な執行の維持、職員が育児休業を気兼ねなく

## ハラスメント第三者相談窓口

**問** パワハラやセクハラ等の通報・相談について弁護士等第三者機関による窓口を設けてはどうか。

**答** 本市においては、ハラスメントに関する苦情相談を受ける相談員を設けている。また苦情相談処理委員会を設置し、事実関係の調査確認を行

取得し、仕事と育児を両立できる環境整備を推進している。また、大きな幼児園に事務担当の臨時職員を配置した。事務補助担当の職員を設けたことで休暇を取得しやすくなることとが期待されている。今後とも職員が休暇を取得しやすい環境づくりに努めていきたい。

瑞浪市と市区町村平均比較表

		年次有給休暇取得日数	平均時間外勤務時間
瑞浪市	平均	7.8日	10.9時間
	一般職員	7.3日	12.8時間
	消防職員	9.0日	7.8時間
	内訳 保育士 幼稚園教諭	4.4日	17.6時間
	技能職員	13.5日	2.7時間
市区町村平均(参考)	一般職員(現業を除く)	10.0日	13.3時間(県庁所在市)

い当事者間の関係修復に向けた指導助言や規律違反が疑われる場合には任命権者へ報告するなどの必要な措置を講じている。苦情相談以外でも、本市の「公益通報制度」が利用でき、第三者機関の弁護士に相談することが可能である。



館林辰郎 (日本共産党)

## 市税の未収金の解決策は

**問** 固定資産税と都市計画税は、市の税総額の5割以上を占める税目である。

国や県に頼らず、自主的な行政を行う大切な税金であるが、未収金の額が多くなっており問題だ。

平成27年度決算では、固定資産税で12.3%、都市計画税で11.5%の未収金がある。

納税者は、負担に困り滞納となっている。

急傾斜地のレッドゾーン、イエローゾーンの指定を県から受けた市民は土地評価に不

満を持つ人もあり、納税者は納得のいく行政を求めている。

**答** 市税の滞納繰越の70%は、固定資産税・都市計画税である。不納欠損の85%も同じである。

近年は、収納対策指導員を2名雇用し、少しづつではあるが、毎年収納率は上がりだした。

急傾斜地レッドゾーンは平成27年度から土地評価を下げた。イエローゾーンについては変えていない。

## 集会所等の建設整備に支援を

**問** 市内各地区の集会所や公民館は老朽化や耐震補強で建設整備が行われることで、地域住民に負担がかかる。市の支援制度はどのようなか。

**答** 地域振興事業補助金(限度額800万円)とコミュニティ助成事業補助金(限度額1,500万円)の2つの制度を設けている。また、建物の耐震補強と土砂災害特別警戒区域からの移転等では補助率を引き上げている。

自治会の活動状況や集会所



コミュニティ助成事業補助金制度を活用

の状態などについて、相談を行いながら公平な支援を行っている。



樋田翔太 (清流会)

## 企業説明会で

## 市内企業を活性化

**問** まち・ひと・しごと創生総合戦略では、人口減少社会の中で住みやすいまち瑞浪を目指し、移住の促進や、子育て世帯への補助などを行ってきたが、人口流出は止まらず、有効求人倍率の高止まりを招いている。地域企業の紹介冊子・企業説明会などに取り組みはないか。

**答** 瑞浪市内のフルタイム新規求人は148人、新規求職者は

87人、新規求人倍率は1.7倍で深刻な人手不足を認識している。

一方、全国の小規模事業所では、高校新卒者の3年以内の離職率が66%と高い状況である。このため学生と企業のマッチングを行い、地域での就職や定着率の向上を目的とした企業説明会を検討している。

## 市営住宅施策の見直しを

**問** 市営住宅が老朽化し、耐震基準を満たしていない団地もある。今後の整備計画はどのようなか。

**答** 耐震基準を満たさない市営住宅は小里団地33戸、浄円団地6戸、鶴城団地41戸。一部耐震を満たさない団地で竜吟団地8戸、下山田団地30戸となっている。

これらの耐震基準を満たさない市営住宅や老朽化が激しい市営住宅からの住み替えを促進するとともに解体を進めることとしている。

今後は、市営住宅の必要戸数を推計したうえで、不足する場合、民間住宅活用方式の導入を研究していく。



耐震基準を満たしている市営住宅



大久保京子 (新政みずなみ)

## 急増している

### 放課後等デイサービス事業所

**問** 数年前より近隣市にて放課後等デイサービス事業所が多く見受けられる。本市においては平成28年度に1ヶ所新事業所ができたが、どのような業務を行っているか。

**答** 児童福祉法に基づき、療育を目的に主に小学校から高校までの障がいのある子を対象に、授業終了後または休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進を目的とし、学校や家庭とは異なる時間、空間、人体験を通じて個々の子どもの状況に応じた発達支援を行っている。

## 利用者のニーズにあった

### 福祉サービス

**問** 本市には、本年3月にも1ヶ所事業所が増え、現在は3ヶ所となった。利用状況は直近3年で利用件数が約3倍、給付費は約20倍となった。事業所運営内容が障がいの児のニーズに的確に対応しているのかを市として現状把握をすべきではないか。

**答** 子どもの送迎もメニューに加えられており、保護者にとって非常に有用なサービスである。今後も現在利用していない児童の利用が見込まれ、さらに利用率が伸び事業所も増える予想される。事業所の許認可は県が行っており、運営状況は県に聞くなどしているが、今後は市として県の立ち入り調査時に行き、運営内容をしっかりと把握することも行っていききたいと考えている。

事業所内の様子



事業所内の様子

## 新たな財源

### 「企業版ふるさと納税」

**問** 自治体と企業が共に有益な「企業版ふるさと納税」に対し更に積極的な取り組みを促進してはどうか。

**答** この制度は、本市が民間資金も活用して地方創生の取り組みを更に加速化させていくために有意義な制度であることから、積極的に活用したいと考えている。

総合戦略に掲げる施策・事業の中から企業の社会貢献としてイメージアップにつながるような、企業が興味を持つ

魅力ある事業を検討し、本市にゆかりのある特定の企業を対象に、直接、提案・相談をするなど本制度活用に向けて取り組みを行う。



『企業版ふるさと納税』制度活用の流れ

熊谷隆男 (新政みずなみ)

## 移住定住のキーワード 「教育のまち瑞浪」

**問** 移住定住施策を促進するために、「教育のまち瑞浪」を本市の主たるイメージにしてはどうか。

**答** これまでも子育て支援として中学校までの医療費の無料化、全ての保育所で幼児一体の活動、ママカフェへの支援、さらに幼児園に空調設備を順次設置するなど、次世代を担う子ども達への支援の充実と施設

設の環境整備を図ってきた。青色回転灯パトロール、防災訓練の充実など安心安全なまちづくりを進めている。

様々な観点から、本市は教育環境に優れているまちであると認識しており、本市の「キャッチコピーに「教育のまち」を加え、これまで以上にPRしていく。



加藤 輔之 (新政みずなみ)

## 学校と地域の連携は

**問** 地域と子ども達、地域と学校の連携が益々重要になっている。地域と学校が連携している活動実例はどのようなものか。

**答** 地域の伝統的な行事やお祭り、地域の文化祭などに深く関わっている。代表的な例として日吉町の「美濃歌舞伎」や「半原操り人形浄瑠璃」、土岐町では鶴城の諏訪神社に雨乞い踊りとして伝わる「鶴城笹踊り」などがある。釜戸町・大湫町では太鼓で夏祭りや竜吟の滝開きに参加し、陶町ではほとんどの児童が水上、大川、猿爪の祭りに御囃子で参加し、笛や太鼓、唄を披露している。

サラは高校生も指導している。中学校では職場体験、学習前に職業講話を行っている。この他にも菓子作り、朗読、焼き物、コメ作りなど多様であり、11校で延べ51人の個人と29の団体が協力している。

地域住民が講師として和楽器の演奏、地域の地理、歴史や人物について、運動会のバ



和楽器で音楽授業に協力

## 中央教育審議会答申を受けて

**問** 中央教育審議会の答申を受け、地域に期待することは何か。

**答** 故郷のことが好きになり

感心を持てる子どもを学校と地域が一緒になって育ててほしい。御囃子などの地域に伝わる伝統的な行事の指導は教

職員にはできない。地域の専門性や経験を生かし教職員と一緒に指導してほしい。

\*中央教育審議会答申…学校と地域の連携、協働のあり方と今後の推進方策について(略)

渡邊 康弘 (虹)

## 子ども達の未来のために

### 貧困対策と総合的な支援を

**問** 全ての子ども達が夢と希望をもって成長していける社会の実現を目指すために、貧困対策をはじめ、子育て世帯を総合的に支援する必要があります。

子どもの貧困率などの実態を把握する調査を行い、子育て世帯に対する支援策を実施すべきではないか。

**答** 小中学校とその保護者を対象に、生活実態のアンケート調査を実施する。子ども食堂などの地域での支え合いは



今と未来をみつめた貧困対策 (内閣府)

必要不可欠であり、アンケートの調査結果を踏まえ、効果的な子育て支援策を進めていく。

## 子育てバリアフリーの推進で 子育てしやすいまちづくり

**問** 子育てしやすい環境の整備(子育てバリアフリー)の考えのもと、授乳室等の専用スペース、ミルク用の給湯設備、ベビーベッド、キッズルーム、子どもトイレ、トイレ内ベビーカー設備などの整備を進め、その周知を行うべきではないか。

**答** 子育てバリアフリーという考え方を考慮し、必要と思

われる施設の整備を進めていく。

また、乳幼児を抱える保護者の子育てを支援する取り組みとして、公共施設で授乳室やおむつ交換台などを提供できる施設を広く周知するマップの作成など、安心して子育てができる情報提供についても今後取り組んでいく。



大島正弘 (市民ファーム)

先が読めない企業誘致

**問** 協定書が結ばれた時には平成29年操業予定の釜戸町宿地内の企業誘致事業は3年も経過してしまっただが、今後はどのように進むのか。

**答** まだ今までに投入した費用はどれほどだったか。今後は操業に対して最終期限を設ける意思はあるのか、それとも白紙撤回となることも考えられるか。

また通常費用の4倍強の費用を支払った外部委託の行政書士費用についての反省点はどのようなか。

**答** 3年間で約2億円の費用で、事業用地の開発許可、農地転用許可の手続きを終え、22筆の土地所有権移転登記も完了したが、「生活の木」から事業計画が示されず、土地開発については未定である。

消防団員の負担軽減

**問** 現在は核家族化が進み、団員のおかれている環境も変わり、育児・家事等の分担を男性にも求められる中、消防団活動においても負担軽減を図る必要性がある。

消防操法、市長特別点検等で改めるべきことはどのようなか考えられるか。

本市の用地取得が遅れた事情もあり、白紙撤回となることは考えていないが、今後の協議の中で一定の期限を設ける必要がある。

また、当該地域の事情に詳しい地元の行政書士に業務を委託したが、今後は委託費用に関しては、本市の実情に合った積算をするよう心掛ける。



操業中の現在の釜戸工場

**答** 年間を通して消防団行事が多く、特に操法訓練が大きな負担となっていることが消防団員の充足率の低下につながっている。

県消防操法大会への出場方法など、消防団幹部等関係者と協議したい。また市長特別点検の訓練も団員の負担を軽減できるよう考えたい。



成瀬徳夫 (新政みずなみ)

農業集落排水事業

公共下水道に統合

**問** 農業集落排水事業の経営上の課題に対する対応をどのように考えているか。

**答** 汚水処理施設に係る維持管理経費等が経営の大きな負担となっており、不足する財源を一般会計からの繰入に依存しているのが現状である。

本市では、公共下水道事業及び農業集落排水事業の経営戦略プランを策定したが、月吉及び日吉南部地区を公共下水道へ統合することが経営上のメリットが極めて高く、統合する計画である。今後、地

元へ事業説明を行った上で、都市計画決定等の手続きを行い、平成33年度の事業開始を目標に進めていく。



月吉地区農業集落汚水処理施設

瑞浪北中スクールバス

瑞陵中校区は

**問** 瑞浪北中学校へ通う現日吉中、現釜戸中の生徒はスクールバス通学となるが、運行計画の指標では、「統合により通学距離が6kmあるなしに関わらず長くなる全ての生徒を対象とする」となっている。

現瑞陵中学校の生徒はスクールバス通学の対象外とされているが、保護者等は納得されているか。

**答** 統合準備委員会の環境整備・PTA部会でスクールバス運行計画の案を作り、同委員会でも決定された。策定にあたっては、各地区のPTA本部役員に意見聴取を行ったうえで、要望や意見に対する検討がされたことから保護者は納得されていると理解している。

## 平成28年度政務活動費の収支を報告します！

会派名 (人数)	交付額 (円)	支出額 (円)	使 途		
			項 目	金 額	明 細
新政みずなみ (10人) *年度途中に1名減	1,000,000	842,204	調査研究費	708,566	会派視察調査研究 ・滋賀県守山市 生きがい活動ポイント事業について 居場所作り(すこやかサロン事業)について 「聴かせてホットライン」について ・高知県高知市 こうちこどもファンドについて ・東京ドーム シティーテーブルウェア・フェスティバル2017 ・日本消防会館 消防団について ・衆議院第2議員会館 政府の取り組む中小企業・小規模事業者対策について 地方創生…平成29年度予算案のポイント 地方での具体的取り組み
			広報費	99,360	会派報作成代
			資料作成費	29,586	資料作成に伴う事務用品等
			資料購入費	4,692	書籍代『市町村議員のためのわかりやすい地方債』 『地域の経済』
日本共産党 (1人)	96,000	124,614	研修費	71,292	・東海自治体学校 ・市町村議会議員研修会 自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～
			資料購入費	53,322	書籍代『人口減少と地域の再編』他
公明党 (1人)	96,000	91,786	調査研究費	35,016	・東京ドーム シティーテーブルウェア・フェスティバル2017 ・日本消防会館 消防団について ・衆議院第2議員会館 政府の取り組む中小企業・小規模事業者対策について 地方創生…平成29年度予算案のポイント 地方での具体的取り組み
			研修費	32,710	・地方政治実践セミナー他
			資料作成費	9,660	会派報作成代
			資料購入費	14,400	書籍代『月刊「地方政治研究」』
市民ファーム (1人)	0	0			平成28年度交付申請なし
虹(1人)	96,000	127,119	研修費	96,400	・市町村議会議員研修他
清流会 (1人)	96,000	44,993	資料購入費	30,719	自治体情報誌 D-file 他
			資料作成費	23,430	資料作成に伴う事務用品等
			資料購入費	21,563	書籍代『あなたにもできる議会改革』他

○政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、一人あたり月額8千円が市議会の会派に交付されます。  
○会派は、収支報告書に領収書(1円以上)を添えて議長に提出し、交付した政務活動費に残余がある場合は、市に返還します。



## 瑞浪恵那道路事業推進大会が盛大に開催

去る6月3日、恵那文化センター会議室にて、瑞浪恵那両市の議員で構成する「国道19号瑞浪恵那道路促進議員連盟」の定期総会が開催され、前年度の事業報告及び本年度の事業計画案を審議しました。

事業計画では本事業の関係機関に対し、未事業化区間の早期事業化及び事業推進に関する強力な要望活動を行い、事業の遂行を積極的に支援することを事業計画に盛り込みました。

その後、同センターの大ホールで「平成29年度瑞浪恵那道路整備促進協議会定期総会・事業推進大会」が開催されました。大会には、協議会の構成団体である瑞浪市、恵那市及び両市の市議会、協議会の趣旨に賛同する各市の商工会議所、青年会議所、自治連合会又は地域自治区等、関係団体の方々が約430人参加し、瑞浪恵那道路の全線事業化を早期整備をするよう決議案を採択しました。



力強く 総会決議案を採択

# 平成29年度 第1回議会報告会を開催します!

- 開催日時 平成29年8月10日(木) 19時00分～20時30分
- 開催場所 日吉地区(細久手公民館)  
稲津町萩原地区(斧池区公民館)  
瑞浪地区(上一色公民館)
- 議会報告 最近の議会活動報告を行います
- 意見交換会 意見交換会のテーマはどんなものでも構いません  
例えば観光振興について、人口増加施策について、人口減少と雇用対策についてなど

**市民の皆さんの  
参加をお待ち  
しています!**



昨年の議会報告会の様子

## 編 集 後 記

◆会期  
8月29日(火)～9月28日(木)  
◆市政一般質問  
9月12日(火) 9時～  
9月13日(水) 9時～

**9月定例会の予定**

「ふるさと納税」「移住・定住政策」では、自治体間の競争とも思える施策が次々に打ち出されている。「ふるさと納税」による寄附金額の増減が自治体の税収に大きく関わってくればなおさらのことである。そこで生じているのが「返礼品合戦」である。

総務省は、高額な返礼品、転売可能な返礼品に対して、返礼品の調達費を寄附金額のおおよそ3割以下に抑えるよう各自治体に通達した。

ふるさと納税による「寄附金控除」により大きく税収減になった自治体は、政策の財源にも苦慮することにもなっている。

国民の「ふるさとを思う心」…?は複雑だ。人口減少対策である「移住・定住政策」でも、同じようにあの手・この手と国民の競争心をあり、「人の移動」というパイの奪い合いのように映る。

本質的な解決方法をどこに見い出すのか。人間の幸福感、価値観はどこにあるのか。人それぞれの思いは複雑である。

議会広報聴取委員会

柴田 増三